

栃薬工だより

第2号

辞任のあいさつ

栃木県薬事工業会 前会長 上條 信二

住み慣れた栃木県野木町から東京に転勤になり、雑踏の中に立ちしみじみ自然豊かな栃木の良さを思い起こします。

栃木県薬事工業会の会長にこの4月に再選出され、3カ月余りで会長を辞任することになり、薬事工業会役員、会員の皆様はじめ薬務課の小林課長他大勢の職員方々にご迷惑を掛ける結果となり、大変申し訳なく陳謝申し上げます。

振り返ってみますと、平成5年の9月に前会長の東京田辺製薬(株)の藤澤工場長の転勤に伴う代役として会長代理をお引き受けして以来、足掛け5年間会長を務めさせていただきました。この間、大過なく過ごせたのも県の鈴木、山本、小林薬務課長はじめ会員の皆様のご支援とご協力の賜物と、ありがたく感謝申し上げます。

藤澤会長の築いた路線に乗り、20周年の機関誌の発刊編集委員長を木村副会長(プレスコ(株))にお願いスタートしたのが初仕事だったと思います。

薬事工業会は、県外優良従業員表彰及び外部の講師による薬事講習会の主催が主な行事でした。これらの行事を通じて多くの会員の方々と交流できたことは私にとって宝であり、大切にしていきたいと思っています。

施設研修では山之内製薬の焼津工場(浜名湖)、日本ミリポア(山形の古窯・山寺)、第一薬品工業(富山、能登)、藤森工業(伊勢志摩)、渋谷工業・伸晃化学(加賀)等旅行の思い出がいっぱいです。

また、この5年間はGMP関連の薬事法とGMP規則の改正があり、各企業とも厳しい取り組みが行われました。建設的会員の意見もあり、私たちのレベルアップのために会員相互の研修としてGMP関連の事例発表会を開催することになりGMP関連研修会として回を重ね3回行うことができました。

栃木県は医薬品の生産金額では全国第5位、医療用具で第2位の位置を占め、医療関連産業の振興県といえる地位に到達しています。このような背景にあって薬事工業会の果たす役割は益々重大になって行きます。国民及び県民の期待に応えられるよう、有効で安全な医療の提供に会員企業のたゆまぬ研鑽を切望し、本会及び加入会員会社の益々の発展をお祈りしお礼と感謝の言葉に替えさせていただきます。



就任のあいさつ

栃木県薬事工業会 会長 石橋 嘉一郎

この度、薬事工業会の会長を務めさせていただくことになり、光栄と同時に責務の重さを痛感しております。

本会は、歴代の会長、理事会、会員各社の献身と努力、そして県薬務当局のご指導により、本日の隆盛に至っております。現在わが国は経済が停滞し、産業構造は変革の時期を迎え、しかも少子高齢化の流れが加速化される中、医療費抑制の圧力は益々厳しさを増しております。この様な時代であればあるほど、会員相互が親睦と融和の中で情報の存在意義は、非常に大きいと言えます。

この様な大切な時期にしては、若輩でしかも非力ではございますが、栃木県薬事工業会の更なる発展に全力を尽くす所存ですので、会員並びに県薬務当局の暖かい御指導と御鞭撻を切にお願いいたします。



平成9年医薬品及び医療用具の生産金額

栃木県では7月14日に県政記者クラブへ発表しました

概要

人口構造の老齢化、疾病構造の変化、医療の進歩等に伴い、医薬品、医療用具の生産金額は全国的に増加傾向にあるなか、平成9年本県の医薬品生産金額は約2,964億円で東京を抜き全国第5位となり、医療用具生産金額は約1,622億円で2年連続全国第2位であった。

(1) 医薬品

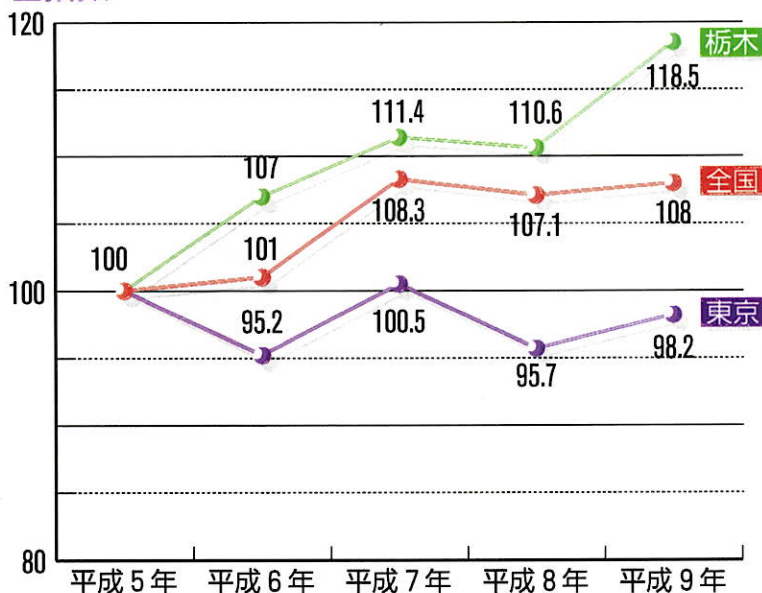
平成5年の生産金額を100とした指数で比較した場合、平成9年全国の108%に対して、栃木県は118%と全国を10%上回っている。特に平成9年に著しく伸びている。

■主要都道府県別医薬品生産金額の推移

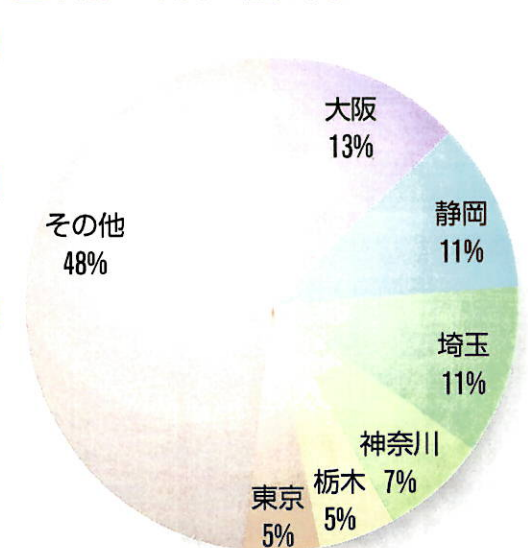
(単位：百万円)

都道府県	平成5年	順位	平成6年	順位	平成7年	順位	平成8年	順位	平成9年	順位
全 国	¥5,695,068		¥5,750,322		¥6,168,062		¥6,100,064		¥6,147,833	
大 阪 府	¥807,035	1	¥770,413	1	¥835,102	1	¥846,954	1	¥824,492	1
静 岡 県	¥676,407	2	¥696,611	2	¥750,033	2	¥713,640	2	¥703,383	2
埼 玉 県	¥616,873	3	¥661,211	3	¥695,713	3	¥655,077	3	¥659,741	3
神 奈 川 県	¥430,082	4	¥445,056	4	¥463,646	4	¥419,506	4	¥447,987	4
栃 木 県	¥250,223	6	¥267,616	6	¥278,727	6	¥276,728	6	¥296,423	5
東 京 都	¥289,344	5	¥275,516	5	¥290,913	5	¥276,992	5	¥284,115	6
富 山 県	¥239,265	7	¥233,151	7	¥259,588	7	¥253,985	7	¥257,313	7
兵 庫 県	¥220,858	8	¥227,726	8	¥251,011	8	¥244,391	8	¥248,462	8
滋 賀 県	¥187,013	9	¥200,028	9	¥225,125	9	¥223,863	10	¥239,739	9
愛 知 県	¥180,614	10	¥182,217	10	¥214,773	10	¥223,869	9	¥229,170	10
そ の 他	¥1,797,354		¥1,790,777		¥1,903,431		¥1,965,059		¥1,957,008	

■指数



■平成9年度生産額割合



■製造所数の比較

	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年
全 国	3253	3215	3189	3135	
栃 木 県	46	44	46	46	49

(2) 医療用具

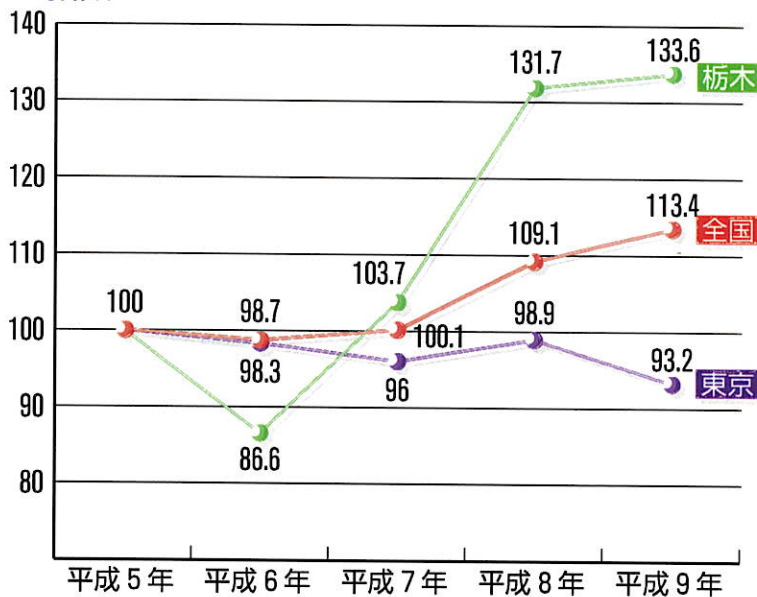
平成6,7年は静岡県が2位、栃木県が3位であったが、平成8年に大きく伸びて2位になった。

■主要都道府県別医療用具生産金額の推移

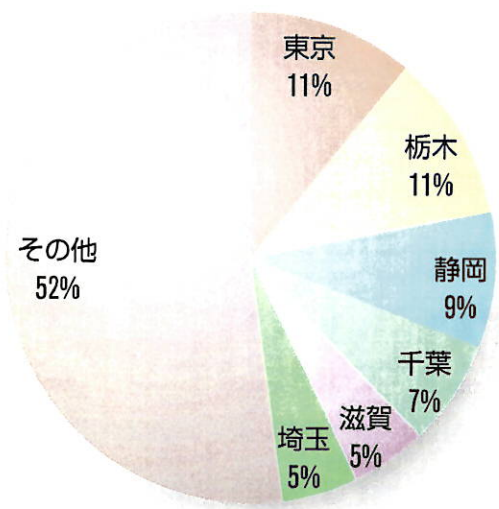
(単位：百万円)

都道府県	平成5年	順位	平成6年	順位	平成7年	順位	平成8年	順位	平成9年	順位
全 国	¥1,334,832		¥1,317,708		¥1,336,551		¥1,456,136		¥1,514,015	
東 京 都	¥182,519	1	¥179,452	1	¥175,373	1	¥180,616	1	¥170,226	1
栃 木 県	¥121,414	2	¥105,132	3	¥125,901	3	¥159,905	2	¥162,214	2
静 岡 県	¥111,646	3	¥118,266	2	¥125,913	2	¥129,393	3	¥133,000	3
千 葉 県	¥84,383	5	¥76,500	5	¥83,990	4	¥99,120	4	¥100,800	4
滋 賀 県	¥59,314	8	¥61,383	6	¥68,507	6	¥76,560	7	¥82,187	5
埼 玉 県	¥91,526	4	¥85,962	4	¥83,199	5	¥90,053	5	¥78,489	6

■指数



■平成9年度生産額割合



■製造所数の比較

	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年
全 国	3838	3837	4117	4390	
栃木県	61	62	63	65	67

第1回内部品質監査員養成セミナー

9月1日、2日の両日にわたり第1回内部品質監査員養成セミナーを、自治会館にて開催しました。

(株)テクノソフトの熊谷先生を講師として迎え、「内部品質監査とは」から入り、グループ毎にチェックリストの作成・発表したり、監査に入る為の初回会議、監査後の最終会議を模擬で開き、監査する立場、受ける立場となったりと参加型のセミナーでした。

2日間のセミナーが終了後、参加者25名全員に終了証が手渡されました。

Program 1日目

10:00~11:00
GMPとISO9000sについて
10:10~12:00
内部品質監査の進め方(1)
—— 昼 食 ——
13:00~13:50
内部品質監査の進め方(2)
14:00~14:40
チェックリストとは
チェックリストの作り方
14:40~15:40
ケーススタディー(1)
・グループ討議
15:45~16:30
・グループ発表【終了】

Program 2日目

10:00~11:05
内部品質監査の実施とまとめ
11:15~12:00
ケーススタディー(2)
・グループ討議
—— 昼 食 ——
13:00~14:00
ケーススタディー(2)
・グループ討議
14:10~15:15
・グループ発表
15:20~16:10
ケーススタディー(3)
16:10~16:50~17:15
ケーススタディー(3)
・グループ発表
まとめ(理解度調査)【終了】



このセミナーに参加された薬務課主査の金澤さんよりコメントをいただきました。
「1日間の研修しか受けることができませんでしたが、チェックリストを必ず作成する必要があること、また、質問の方法などが、大変参考になりました。
これからのGMP査察に、是非活用していきたいと思います。」とのことでした。

公衆衛生大会

9月9日、栃木会館、栃木県総合文化センターにて表彰並びに口演が行われました。

個人の部では、保健衛生事業功労者として上條信二前会長が大会長より表彰されました。

衛生優良施設の部では、栄研化学(株)那須事業所の石橋 嘉一郎氏が、代表として大会長より表彰されました。



大会長より表彰を受けた「栄研化学(株)那須事業所 石橋 嘉一郎さん」

公衆衛生学会

学会では、次の3氏が研究発表されました。

杏林製薬(株)……「医薬品の作業室における毛髪落下防止対策について」

東京田辺製薬(株)……「注射剤の工程異物対策」

日本グラクソ(株)……「精製水(イオン交換水)ループシステムにおける細菌汚染の低減」



▲杏林製薬(株)
横塚 芳夫さん

▲東京田辺製薬(株)
山田 孝志さん

▲日本グラクソ(株)
小林 万菜実さん

編集後記

上條会長が退任され、石橋さんを新会長として迎えることになりました。新会長を中心として、力を尽くして参りますので、今まで同様会員の皆様のご協力をお願い致します。

8月の集中豪雨で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。なお、被災者に対し、全薬工業(株)さん東京田辺製薬(株)さんより医薬品の提供がありましたのでお知らせいたします。

発行日 平成10年10月1日
発行所 栃木県薬事工業会
宇都宮市戸祭元町1-25
栃木県保健福祉会館内
TEL (028) 622-3538